

2 表紙紹介／米粉でつくろうかんたんレシピ集
ジャンボ米粉どら焼き

3 ニュース&トピックス「JA庄内みどりの未来を考える会」発足！ほか

6 特集 **JAまつり・収穫感謝祭 2015**

8 営農のしおり **集落営農組織の法人化計画**
園芸だより **ストック管理 生育状況に合わせた適正管理を！**

9 暮らしと福祉 **訪問介護で安全・安心な生活を**
ピックアップアイテムズ **庄内米セット**

10 食のはなし／健康百科

11 みどりちゃんの共済講座／
おしえて！ちょきんぎよさん。

12 みんなのふれあいひろば／
読者からのおたより

14 クロスワードパズル

15 インフォメーション／理事会だより／あとがき

16 おいしい山形 収穫感謝キャンペーン2015

今月の表紙



担い手生産者育成への基盤づくり 「希望ファーム大宮」のニンジン栽培

酒田地区の農事組合法人「希望ファーム大宮」は、担い手生産者を育成する基盤づくりとしてニンジン栽培に力を入れています。将来、組織で活躍する担い手生産者が魅力を持って農業ができるよう、組織をあげた複合経営で所得を確保し、雇用環境を整えようと奮闘しています。

同ファームは今年1月に農事組合法人として設立。22人が約50haで水稲や大豆、ミニトマトを栽培し、ニンジンは約3haで取り組んでいます。今年は昨年40cmだった株間を30cmに変更し、10aあたりの播種量を3万粒に増やして収量を確保しました。品質は曲がり少なく肥大も順調で、昨年の2倍にあたる約40トンの出荷量を見込み、値決め販売している地元市場に出荷しています。

同ファームがニンジン栽培を始めたのは平成23年。当時、当JAが集落営農組織を対象に転作田での栽培を支援していたことがきっかけでした。播種密度の改善や品種選定の試験栽培を経ながら、品質向上と増産体制の確立を目指してきた同ファーム。佐藤茂樹代表は「農業で生活できる状況を実現し、担い手の受け入れ体制を整えることが先決。今はその基礎を築きたい」と決意を話してくれました。

女性部が教えます！
**米粉でつくろう
かんたん
レシピ集**

**ジャンボ米粉
どら焼き** (八幡支部)

米粉のお買い求めは
お近くのAコープ各店や
農産物直売所
「みどりの里山居館」へ

■材料 (約5人分)

米粉……………200g	砂糖……………50g
つぶあん……………適量	はちみつ……………大さじ2
	みりん……………大さじ2
	卵……………2個
	水……………100cc
	ベーキングパウダー…小さじ2

■作り方

- ①Aをボウルに入れ、よく混ぜます。
- ②米粉をふるいにかけてながら①に入れ、混ぜ合わせます。
- ③②で混ぜた材料をフライパンで2枚焼きます。表面にぷつぷつと穴がでてきたらひっくり返し、焼き色がつくまで焼きます。
- ④生地が冷めたらつぶあんを挟み、形を整えたら完成です。

レシピのバックナンバーは当JAホームページでご覧いただけます。